

主催 愛知県

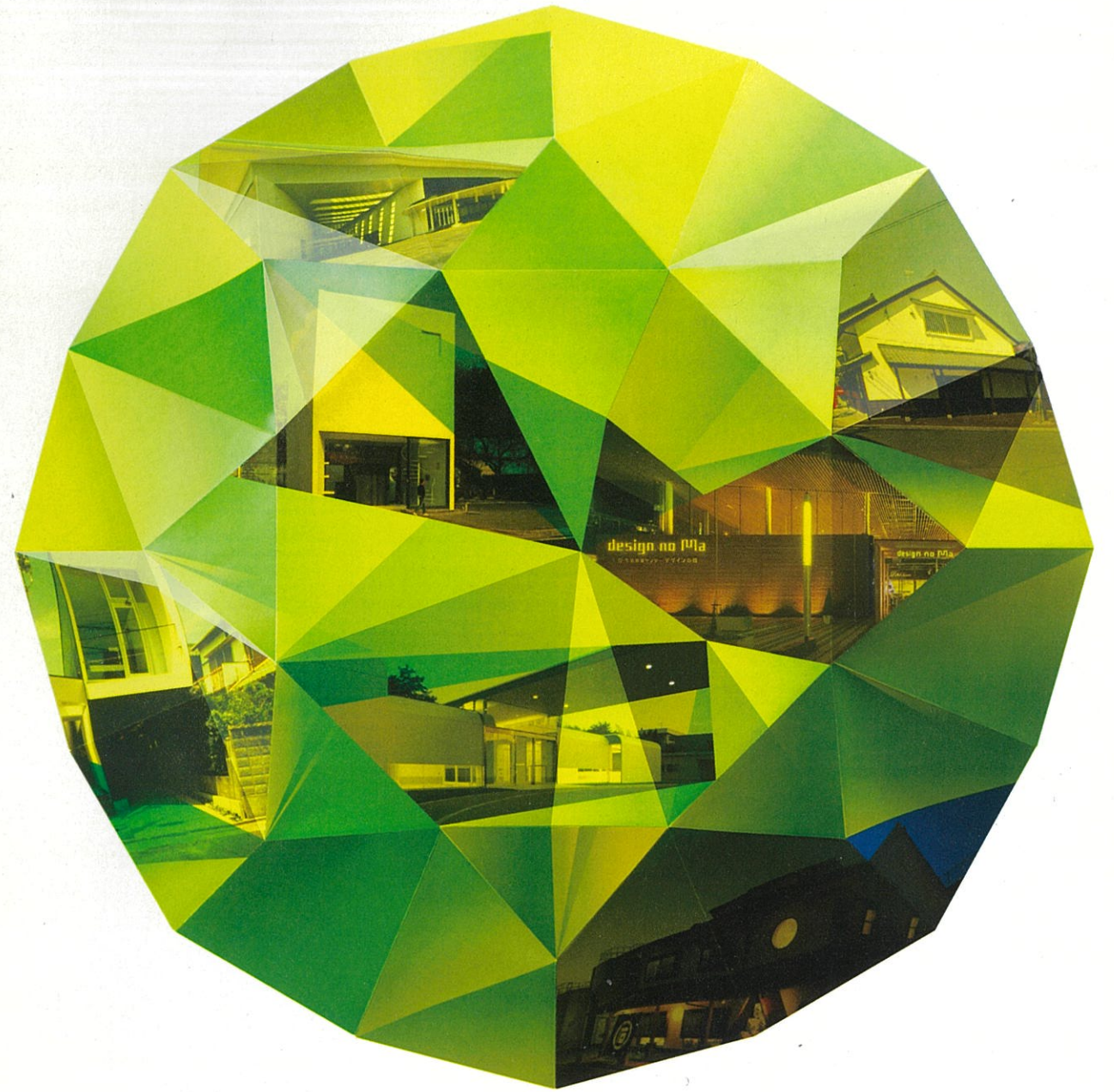
後援 愛知市長会  
愛知県町村会  
愛知県商工会議所連合会  
愛知県都市計画協会  
中部経済同友会

協賛 (社)愛知建築士会  
(社)愛知県建築士事務所協会  
(社)日本建築家協会東海支部愛知地域会  
(社)愛知県建設業協会  
愛知県建築技術研究会  
(財)愛知県建築住宅センター  
(財)東海建築文化センター  
中部デザイン協会

第18回 

# 愛知まちなみ 建築賞

表彰作品集 2010





# 表彰作品集 2010



愛知県知事  
神田真秋

## 愛知まちなみ建築賞について

愛知県では、魅力的な地域づくりには良好な景観形成が必要と考え、自然、歴史、生活、産業などの景観特性を生かし、未来につなぐ緑豊かな「美しい愛知づくり」を推進しています。「愛知まちなみ建築賞」はその取り組みの一つとして、良好な地域環境の形成に貢献していると認められる建築物、または、まちなみを表彰するものです。それらのまちづくりに果たす意義や役割を啓発し、魅力と潤いのある地域の形成を図っていくことを目的として平成5年度から実施しております本賞は、今年度で18回目を迎え、これまでに多くのすばらしい作品を県民の皆様にご紹介してまいりました。

本年度は、建築関連業界にあってはたいへん厳しい状況が続き、建築着工件数が減少している中ではありましたが、前回は大きく上回る149件の応募を頂き、県民の皆様のご関心の高さを改めて知ることができました。多くの応募の中から選考委員会での活発な議論によって選ばれた6つの受賞作品は、建築物の美しさのみならず地域環境への影響も含め、本賞の名前の通り、愛

知の「まちなみ」および「建築」をけん引していく作品として高く評価されたものばかりです。

近年、建築物・まちなみを整備するにあたっては、環境負荷の軽減、ユニバーサルデザインへの対応、コスト縮減など、様々な要求に応える必要があり、それらは今後、さらに高度化・多様化していくものと考えられます。今回の受賞作品は、地域における新しい建築文化の創造に寄与し、魅力と潤いのある空間を創出する住宅や企業施設、寺院、学校改修など、今後、建築に強く求められるであろう課題への指針と成りうる作品が見られました。これらの受賞作品が今後とも多くの人々に愛され、また地域のより良い景観作りに寄与していくことを切に願います。

広くご関心を寄せて頂いた県民の皆様方をはじめ、真摯にご議論して頂いた選考委員の皆様、温かいご支援を頂きました後援・協賛団体の方々へ、厚くお礼申し上げます。今後とも、県民の皆様と連携し、魅力あるまちなみの形成を通して、美しい愛知づくりに取り組んでまいりますので、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

## 受賞作品 (50音順)

ECO-35	名古屋市熱田区
北名古屋市立西春中学校	北名古屋市
慈眼山 成願寺	名古屋市北区
PROSTHO Research Center	春日井市
まといの家 [YSY HAUS]	瀬戸市
翠の家	名古屋市守山区

□練り込み技法による記念銘板



作 / 陶芸家 水野教雄

## 選考基準

良好なまちづくりを進めていくためには、建築物及びまちなみが地域環境の形成に積極的に関わり、一定の社会的役割を果たしていくことが重要であるという認識の下、募集条件に適合しているもののうち、良好なまちなみ景観の形成や潤いのあるまちづくりに寄与する等、良好な地域環境の形成に貢献していると認められる建築物又はまちなみで、次の基準のいずれかに適合し、かつ社会的貢献度の高いものを選考する。

- 1 地域における新しい建築文化の創造に寄与しているもの。(以下例示)
  - 新しい地域景観の形成を先導し、モデルとなるもの。
  - デザインに優れ、地域環境の形成又は新しい地域環境の創造に寄与しているもの。
  - 周囲への配慮がなされ、地域の魅力を高めているもの。
- 2 地域のまちなみに調和し、魅力的な景観の形成に寄与しているもの。(以下例示)
  - 地域の風土を生かし、新しい地域文化を創造しているもの。
  - まちなみに調和し、地域の特色ある景観を創造しているもの。
  - 建築協定等の住民の主体的な活動や総合的な計画等により、まちなみ景観が形成されているもの。
- 3 魅力と潤いのある空間の創造に寄与しているもの。(以下例示)
  - 緑化、せせらぎ等の、地域に魅力と潤いを与える空間を創出しているもの。
  - 通り抜け空間や開放ギャラリー等の、地域コミュニティの形成に寄与しているもの。
  - 地区計画等の詳細な整備計画や住民活動等により、良好な地域整備が図られているもの。
- 4 その他、本賞の趣旨に適合し、地域に貢献しているもの。

## 選考経過

推薦・応募対象  
愛知県内で、平成17年4月1日から平成22年8月20日までに建築又は改修等された建築物やまちなみで、選考基準に該当するもの。

推薦・応募期間  
平成22年7月1日から平成22年8月20日まで

推薦・応募総数  
149通(146作品)

第1回選考委員会  
平成22年9月6日 一次選考を行い、22作品が通過

第2回選考委員会  
平成22年11月8日 二次選考を行い、6作品が受賞

表彰式  
平成23年2月1日

## 選考委員 (順不同/敬称略/●印は選考委員長)

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| ●有賀 隆 早稲田大学理工学術院教授                        | 山内 彩子 有限会社東風意匠計画代表              |
| 五十嵐 太郎 東北大学教授                             | 朝岡 市郎 社団法人愛知県建築士事務所協会会長         |
| 伊藤 泰行 名古屋市立大学准教授                          | 佐藤 東亜男 社団法人愛知建築士会会長             |
| 岡田 憲久 名古屋造形大学教授                           | 谷村 茂 社団法人日本建築家協会<br>東海支部愛知地域会会長 |
| 都築 敏 特定非営利活動法人デジタル<br>コンテンツプロダクトネットワーク理事長 | 金田 健 愛知県建設部建築担当局長               |
| 伏見 清香 広島国際学院大学教授                          |                                 |





早稲田大学理工学術院教授

有賀 隆

### 愛知まちなみ建築賞総評

第18回目を迎える今年度の「愛知まちなみ建築賞」へは、県内各地域より総数146点の応募をいただいた。過去4年間で最多となったのだが概ね昨年並の名古屋市をのぞくと尾張、西三河、東三河の地域からは昨年を4~7割ほど上回る数多くの候補作品が寄せられた。新しい建築文化の創造と地域のまちなみ・景観への調和などを通じた良好なまちづくりの推進という、この賞が目指すものへの期待と広がりがかい知ることができる。さて応募作品を分野別に見ると、住宅49点、共同住宅14点、学校8点、店舗10点、事務所・工場13点、医療・福祉施設28点、複合施設5点、住宅開発1点、その他(民間)7点、公共施設11点であった。この中から第1次選考で22点の候補作品に絞り、続く11月8日の第2次選考では作品毎に提出された詳細資料・図面ならびに現地撮影した映像資料を用いて内外観やランドスケープ、植栽、さらに周辺まちなみへの効果、貢献などについて選考委員全員による評議を行なった。対象22作品はいずれも優れたもので、委員による活発な議論が交わされ全体合議によって受賞作を最終決定した。

「慈眼山 成願寺」は寺院建築がその時代の新しい形態様式を採りながら、時代を超えて場所の風景を形作ってきた意味を現代的に解釈している。水盤によって視覚的、精神的に境界を設けられた本堂の配置や、HPシェルの大屋根で構成される建築を通して都市に新たな表情を導く、地域との対話による意欲作である。「翠の家」と「まといの

家[YSY HAUS]]の2つの住宅作品はいずれも斜面地に建つ共通性を持つ。前者が高低差のある住宅街の気配と木々に囲まれた敷地環境を住まい内部へと引き寄せ、開かれた住空間を創出しているのに対し、後者は起伏の多い土地で地場産業を中心とした暮らしが作り出してきた風景を改めて文脈化し、そこから地域のまちなみの有り様を具象化させたものでいずれも秀作である。「北名古屋市立西春中学校」は既存校舎の改修を通し生徒達の生活空間・学習空間の充実を果たすとともに、公立学校と地域社会との繋がりを再構築するための開かれた屋外空間、環境学習拠点、防災機能などを併せもつ地域施設として再生された優れた提案となっている。「PROSTHO Research Center」と「ECO-35」はそれぞれの場所に根ざし最先端の技術でものづくりを担ってきた企業が、都市の景観とランドスケープの創造、そして環境の再生に対し新しい可能性を示す包括的(ホリスティック)な場の再生プログラムとして高く評価できる。

受賞作品の詳しい評価はそれぞれの選評に譲るが、地域のまちなみやランドスケープの将来像を新しい創造性で先導する意欲的な作品が多かった様に思う。今回、大賞については選考委員全員の合意に至らず受賞作はなかった。また選考委員会での合議決定後に受賞候補の一つが県条例へのコンプライアンスの視点から主催者決定によって選外となったことは、次年度以降の選考基準ならびに推薦・応募規定の検討という課題を示すこととなった点を付言しておきたい。

## ECO-35

えこさんご

名古屋市熱田区六野

建築主/三五コーポレーション株式会社

設計者/株式会社浦野設計

施工者/株式会社日東建設

株式会社鴻池組



1 PHOTO / エスエス名古屋(2009年)  
2,3 PHOTO / エスエス名古屋(2008年)



緑に囲まれた敷地には3棟の建築がコの字型に配され、それぞれのガラス面を通して中庭へ大きく解放されている。特に研修棟からは眼前に水をたたえる田んぼ、その背景に森が力強く育ちつつある光景が一望できる。土壤汚染が発見されたことを契機に本社工場機能を他に移し、植物で浄化を行い、研究・広報拠点としての施設へと生まれ変

わった。ビオトープや植林は近隣小学校の子ども達と社員による共同作業である。森づくりは植物生態学者宮脇昭先生の指導のもと、地域本来の植生種で構成した苗木密植を行っている。さらに竣工時には修景的に設けられていた水盤池を昨年、田んぼに変身させ、今年初めて社員と小学生を交えての田植え、稲刈りが行われた。最先端の技術を

以って自動車産業を支える企業が、都市のただ中でこんなにも豊かな自然との共生、地域との共生の試みを育てていることに驚かされる。日本の都市は本来多くの自然を、鎮守の森、屋敷林、庭園などとして都市の中に持っていたことを彷彿とさせる素晴らしい街並みの形成である。  
(岡田憲久)

概要	
主要用途	事務所
構造	E棟 S造、C棟 RC造、O棟 S造
階数	E棟 1階、C棟 2階、O棟 2階
敷地面積	4,325.65m <sup>2</sup>
建築面積	2,564.07m <sup>2</sup>
延床面積	E棟645.75m <sup>2</sup>
	C棟1,401.41m <sup>2</sup>
	O棟1,235.45m <sup>2</sup>



## 北名古屋市立西春中学校

きたなごやしりつにしはるちゅうがっこう

北名古屋市西之保八龍

建築主/北名古屋市  
設計者/株式会社東畑建築事務所  
施工者/三山建設株式会社

北名古屋市にある西春中学校校舎の改修・増築工事である。既存建物のエコ改修・耐震補強と環境教育の実践を目的として、平成17年に検討会が設置され、地域住民や生徒の意見等を取り入れることにより全体プランを設定し、平成19年に着工、平成20年10月に完成している。

この建物は、学校教育の場としての機能にとどまらず、増築部分に新設され、市民に解放されている「環境学習センター」をも併合する複合施設となっている。

単に既存校舎の解体と新築ではなく、既存校舎を活かしながら省エネを実現し、そして、新たな教育機能を加えようとするこの試みと方向性は、賞賛されるべきであろうし、他事業へ波及できる現代的なモデルの代表的な一例として推奨されるべきであろう。

校内を案内されたとき、中学生の明るい笑顔と澄んだ澆刺とした声が印象的であった。木々の成長は遅い。5年後、10年後、学生が丹精をこめて育てた草木は、校舎の外壁とフェンスを緑で見事におおい隠すだろう。その中で涼やかに、かつ、明るく勉学に励む学生の姿を楽しみにしたい。そして、この西春中学校とその生徒や父兄を中心にして、複数の同心円が広がるように、緑とエコの輪が広がって波及していくことをも期待したい。

(都築 敏)



概要
主要用途 : 中学校
構造 : 既存 RC造、増築 S造
階数 : 地上3階
敷地面積 : 13,443m <sup>2</sup>
建築面積 : 3,920.24m <sup>2</sup> (増築部分705.04m <sup>2</sup> )
延床面積 : 6,179.77m <sup>2</sup> (増築部分799.04m <sup>2</sup> )

1,2 PHOTO / エスエス名古屋 (2008年)  
3 PHOTO / 東畑建築事務所 (2009年)

## 慈眼山 成願寺

じげんざん じょうがんじ

名古屋市北区成願寺

建築主/宗教法人成願寺 代表役員 中村廣文  
設計者/株式会社石橋徳川建築設計所 石橋利彦・徳川宜子  
施工者/大成建設株式会社 名古屋支店

名古屋市北区成願寺という地名の由来となった天台宗の古刹で、中興開山800年となる2009年にあわせて全ての伽藍の建て替えが行われた。

敷地は矢田川の土手の南側に位置し、コンクリートハツリ仕上げの擁壁で囲まれて全体的に1.5mほど持ち上げられている。芝植えされた駐車場脇の山門を潜ると水盤を通して現代的な外観の本堂が望まれる。伽藍は本堂、客殿、書院そして護摩堂で構成されているが、水盤との構成はすばらしく、本殿は鉄骨造で基礎免震構造を採用して地震時の安全性を高めている。恐らく、檀家衆の中には建て替えて伝統的な様式を期待した人も多いと思われるが、現代のデザイン、材料で回答された本殿の毅然とした佇まいは、光線の加減でいろいろな表情に見えて面白い。本殿屋根のHPシェルの形や外壁硝

子の光り方から何となく、ミミズクがうづくまっているように見えるのは私だけだろうか。敷地内に植栽は少なく、既存の大きな楠が刈り込まれて立っている以外は墓石が整然と並んでいる。

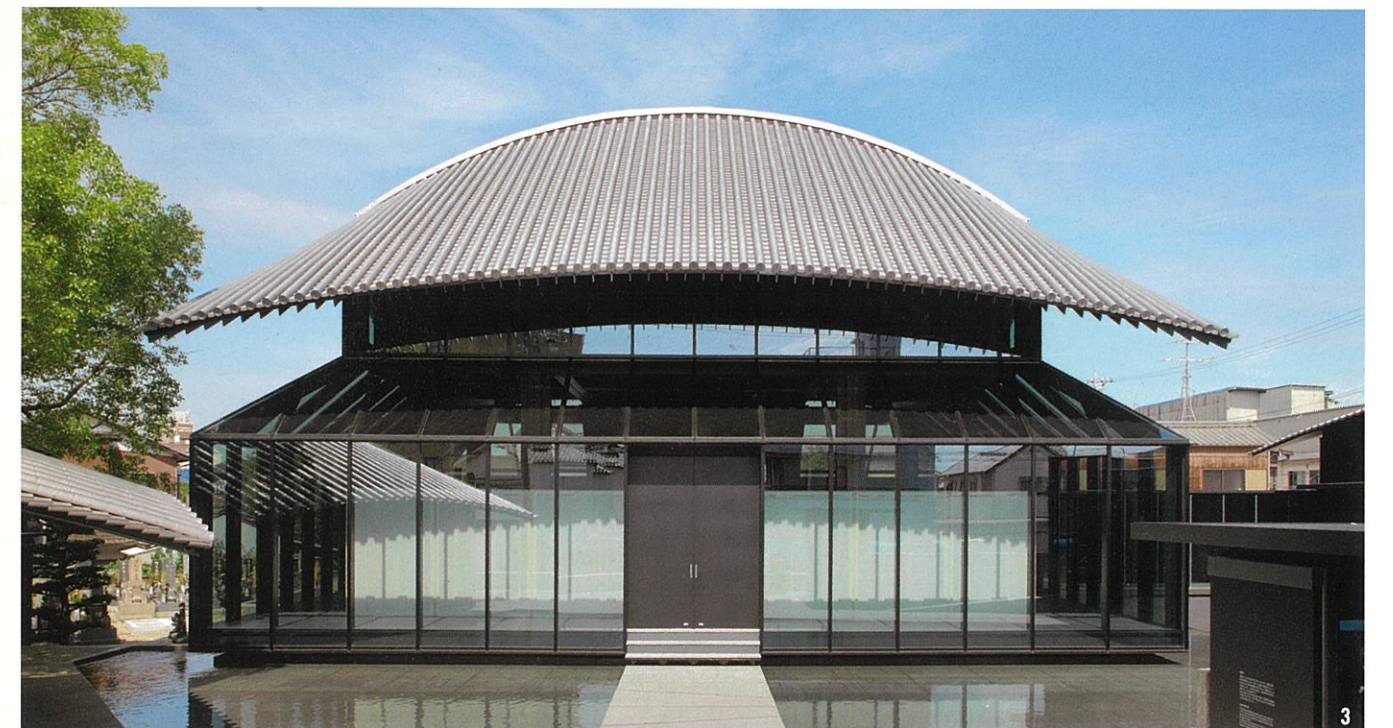
災害対策の対応などでいろいろな仕掛けをプログラムして緊急時に寺院が担うべき機能を付け加えると共に、コミュニティの活性化として音楽会の開催などもされているとのことで、これからの寺院建築のあり方を考えさせられた。

(谷村 茂)

概要
主要用途 : 寺院
構造 : 鉄骨造、鉄筋コンクリート造
階数 : 地上1階、地下1階
敷地面積 : 1,721.34m <sup>2</sup>
建築面積 : 616.82m <sup>2</sup>
延床面積 : 847.29m <sup>2</sup>



1,2,3 PHOTO / 村井修 (2009年)





# PROSTHO Research Center

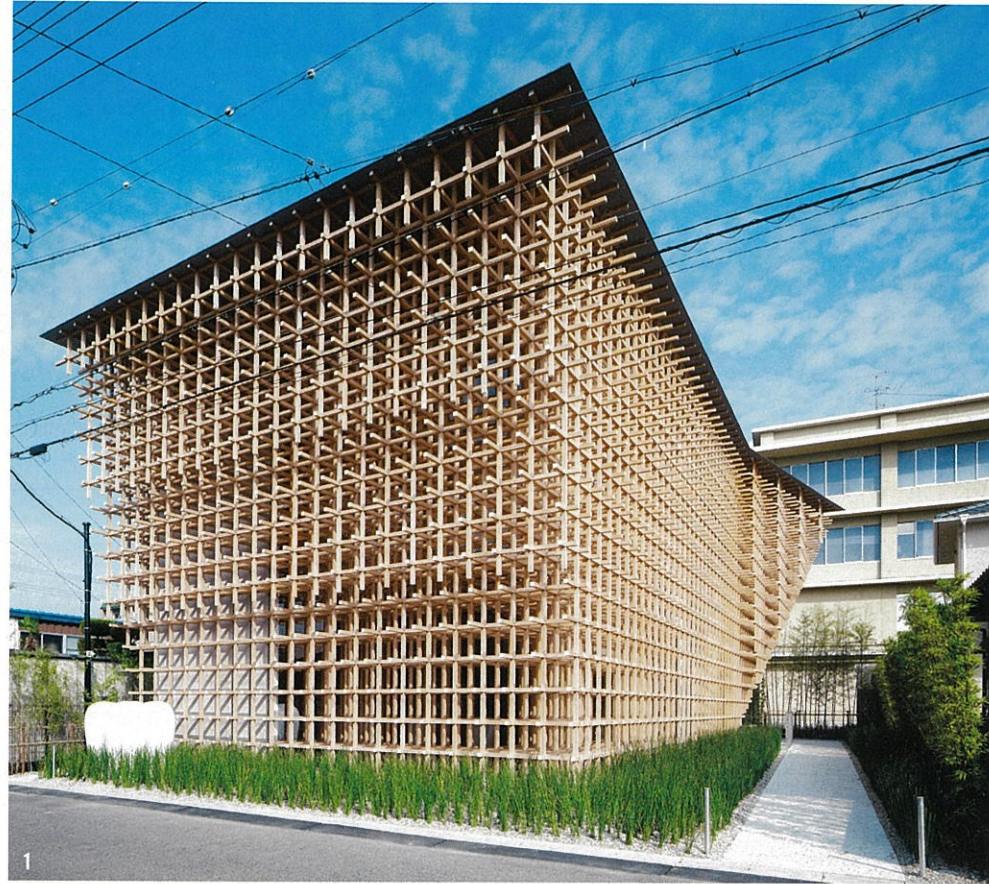
ぶろそりさーせんたー

春日井市鳥居松町

建築主 / 株式会社ジーシーデンタルプロダクツ

設計者 / 株式会社隈研吾建築都市設計事務所

施工者 / 松井建設株式会社



概要
主要用途 : 博物館、研究所
構造 : 木造+鉄筋コンクリート造
階数 : 地下1階、地上3階
敷地面積 : 421.55m <sup>2</sup>
建築面積 : 223.95m <sup>2</sup>
延床面積 : 626.50m <sup>2</sup>

1,2,3  
PHOTO / 阿野太一(2010年)

春日井市内にある「PROSTHO Research Center」は、ジーシーデンタルプロダクツの歯科材料製造活動50周年を記念し、人工歯関連製品の研究と展示を目的として建築されている。

格子の連続で造られた幾何学的なフォルムは、直線の長さに変化をもたせ、有機的で自由な広がり柔軟性を感じさせる。また、ガラスと木製格子の組み合わせは、適度な透明感と奥行きをつくりだし、建築の内部と外部、建築とその周辺空間を柔らかに繋いでいる。植栽は、常緑の低草(トクサ)と竹を配し、いずれも直線的で建築と同調している。反面、外部サインは、白い奥歯を想像させる具象的な表現で、曲面がアクセントとなっている。色彩は、木製格子の材色と植栽の緑に、木組みの小口を保護するコンゾランの白が加わり、清潔でナチュラルな配色である。

これらにより、伝統的な工法を用いながら新規的な空間を創造しており、地域における新しい建築文化の創造に寄与する建築であると同時に、魅力的な景観の形成にも寄与していると評価することができる。

建築は、そこに関わる人々によって時間とともにその表情を変化させていく。今後、地域住民も含めた人々により、この建築の表情やまちなみがより豊かに成長することを期待したい。

(伏見清香)

# まといの家 [YSY HAUS]

まといのいえ わいえすわいはうす

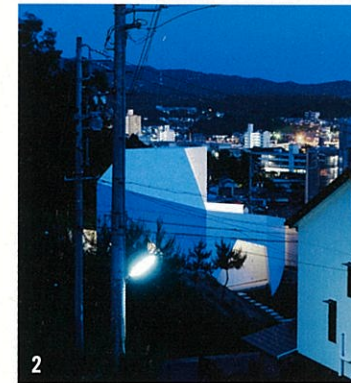
瀬戸市小金町

建築主 / 山田修司

設計者 / AUUA建築研究所 鶴岡昭年

施工者 / 株式会社水野工務店

森宮建設株式会社



1,2,3  
PHOTO / 吉村昌也【コピスト】(2010年)

地形をそのまま建築化するアプローチで、抽象的な美しさを持つ建築が成立している。日本の一般的な住宅地の姿は、残念ながら風景としては完全に壊れている。その中に新しい建築を挿入する時、周辺との調和や統一感など求めることなど無意味であるし、直接的に参照される周辺の建物は「まちなみ」に対する鍵すら与えてはくれない。そんな状況の中では、壊れてしまった風景を逆照射し、批評するような建築にこそ存在意義がある。この建築が周辺のまちなみから浮いて見えるという批判があるかもしれないが、話は逆で、周辺の混乱と凡庸こそが問題なのだと思う。「まといの家 [YSY HAUS]」は傾斜地における起伏や擁壁、遠くに見える風景に応答することで周辺のコン

テキストを持つ地形的強度を浮かび上がらせることに成功している。表層の余分なディテールを注意深く徹底的に排除することで、シンプルで強い表情を創り出しており、建築家の意志と力量を感じさせる。

(伊藤恭行)

概要
主要用途 : 専用住宅
構造 : 木造
階数 : 地上2階
敷地面積 : 182.63m <sup>2</sup>
建築面積 : 67.34m <sup>2</sup>
延床面積 : 91.01m <sup>2</sup>





# 翠の家

みどりのいえ

名古屋市守山区翠松園

建築主/ 桑原雅明  
 設計者/ 株式会社ワーク・キューブ 大山圭史・萬田浩太郎  
 施工者/ 株式会社オノコム

太陽と緑と住宅に囲まれている周辺との距離感を住まう環境に持込みかつ見せる姿勢が際立つ住宅だ。

この建物は、緑が多く残る南垂れの傾斜地に建つ。建築面積は90m<sup>2</sup>あまりだが、そこに半透明ガラスの全周窓をもつ回廊スペースと中庭を配した口の字型RCの蓄熱壁と蓄熱床を設け、障子をうまく用いて、プライバシーや機能をクリアしつつも周辺環境を室内に積極的にもちこんでいる。

外部からは、道路側に設けられた井水を利用した流れをもつオープンな庭が住宅を介し、半透明ガラスが昼はシルエットとしてまた開口として、夜は発光するハコの姿として室内の気配を見せる。敷地境界はやわらかく、立地と家という建ち方も印象的だ。

「温熱環境を制御した省エネ

住宅ではなく「日本の伝統に基づき自然の恵みを利用して自然環境と共に暮らす」とする設計者の意図の通り、住宅の環境やまちなみへの開き方、引き寄せ方を追求するしかけのデザインは、「省エネ住宅」の先の住宅のプロトタイプを成しえているようにも思えた。生活の向きや住まいの価値観を外部に開くことでまちなみに潤いを与える住宅といえるだろう。

(山内彩子)

概要
主要用途： 専用住宅
構造： 鉄筋コンクリート造
階数： 地上2階、地下1階
敷地面積： 225.96m <sup>2</sup>
建築面積： 90.24m <sup>2</sup>
延床面積： 143.44m <sup>2</sup>



1 PHOTO / Masato Kawano (Nacasa & Partners) (2010年)

2,3 PHOTO / アーキファクトKATO 加藤 敏明(2010年)



# 愛知まちなみ建築賞の受賞作品一覧

※市町村名は受賞当時のものを表記しております

- | 第1回  | 平成5年   | 第7回   | 平成11年 | 第13回 | 平成17年 |
|--|--|---|-------|------|-------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>足助福祉センター 百年草 [東加茂郡足助町]</li> <li>OZモール [名古屋市北区]</li> <li>倉沢邸 [名古屋市緑区]</li> <li>米久薬 [豊橋市]</li> <li>瀧定本社ビル [名古屋市中区]</li> <li>トヨタ博物館 [愛知郡長久手町]</li> <li>豊橋市二川宿本陣資料館 [豊橋市]</li> </ul>                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>愛知県立大学 [愛知郡長久手町]</li> <li>NS21 [刈谷市]</li> <li>蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 [蒲郡市]</li> <li>清洲町上本町集会所 [西春日井郡清洲町]</li> <li>知多市歴史民俗博物館 [知多市]</li> <li>名古屋大林ビル [名古屋市中区]</li> <li>夢広場はるひ [はるひ保健福祉センター・はるひ夢の森公園] [西春日井郡春日町]</li> </ul>                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>愛知淑徳大学9号棟 [言語教育センター] [愛知郡長久手町]</li> <li>旧加藤商会ビル [名古屋市中区]</li> <li>栄三丁目ビルディング・LACHIC [名古屋市中区]</li> <li>中部国際空港 旅客ターミナルビル [常滑市]</li> <li>徳川園 [名古屋市中区]</li> <li>ノリタケの森 [名古屋市中区]</li> <li>三好町の家 [西加茂郡三好町]</li> </ul>                        |       |      |       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>愛知芸術文化センター/愛知県図書館 [名古屋市中区]</li> <li>愛知県陶磁資料館 [瀬戸市]</li> <li>アポロドーム名古屋S.S. [名古屋市中区]</li> <li>問屋記念館 [西春日井郡西枇杷島町]</li> <li>新美南吉記念館 [半田市]</li> <li>へきなん芸術文化村 [碧南市]</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>宇野邸 [名古屋市守山区]</li> <li>小弓の庄 [旧加茂郡銀行羽黒支店復原施設] [犬山市]</li> <li>JRセントラルタワーズ [名古屋市中村区]</li> <li>JAF中部本部・愛知支部事務所 [名古屋市中区]</li> <li>瀬戸市マルチメディア伝承工芸館</li> <li>一瀬戸染付研究所 [瀬戸市]</li> <li>瀬戸市立品野台小学校 [瀬戸市]</li> <li>長久手町文化の家 [愛知郡長久手町]</li> </ul>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>あいち海上の森センター [瀬戸市]</li> <li>アーバンネット名古屋ビル [名古屋市中区]</li> <li>金城学院大学W9・10号館 [名古屋市中区]</li> <li>グランドメゾン東明町 [名古屋市中区]</li> <li>小石川医院 [豊田県]</li> <li>柘榴の家 [名古屋市中区]</li> <li>名古屋テレビ塔 [名古屋市中区]</li> </ul>   |       |      |       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>産業技術記念館 [名古屋市中区]</li> <li>コーポラティブ・ハウス 木附の里 [春日井市]</li> <li>知多印刷工場 [半田市]</li> <li>常滑市体育館 [常滑市]</li> <li>扶桑文化会館 [丹羽郡扶桑町]</li> <li>2つの空(グラバア、佐川邸) [西加茂郡小原村]</li> <li>夜明屋 [犬山市]</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>オンワード樺山 名古屋支店ビル [名古屋市中村区]</li> <li>あうら [西春日井郡西春日町]</li> <li>一楽軒 [名古屋市中区]</li> <li>楽田ふれあいセンター「しりやま」 [犬山市]</li> <li>せんねん村 [西尾市]</li> <li>豊橋市公会堂 [豊橋市]</li> <li>鈴浜南山美術館 [名古屋市中区]</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>名古屋ルーセントタワー及びそのアートワーク [名古屋市中区]</li> <li>泉町の家 [豊田市]</li> <li>INAXライブミュージアム 土・どろんこ館 [常滑市]</li> <li>暮らしの学校 [岡崎市]</li> <li>提灯&amp;カフェ 犬山おどき [犬山市]</li> <li>ナゴヤ センtralガーデン [名古屋市中区]</li> <li>MARUWA瀬戸家 [瀬戸市]</li> </ul>                     |       |      |       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>岡崎美術博物館 [岡崎市]</li> <li>荻須記念美術館アトリエ復元 [稲沢市]</li> <li>加藤重孝邸 [名古屋市中区]</li> <li>サン・ドーム、サン・ワークショップ [豊田市]</li> <li>高浜市やきもの里 かわら美術館 [高浜市]</li> <li>西尾市歴史公園 [西尾市]</li> <li>マンリン書店「蔵の中のギャラリー」 [東加茂郡足助町]</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>愛知工業大学名電高等学校北校舎 [名古屋市中区]</li> <li>高嶺下(こうりげ)住宅 [東加茂郡足助町]</li> <li>stadium600 [名古屋市中区]</li> <li>豊田自動織機情報技術研究所 [刈谷市]</li> <li>長門門の家 [東海市]</li> <li>羽ね屋敷 [名古屋市中区]</li> <li>メナード本社ビル [名古屋市中区]</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>モード学園スパイラルタワーズ [名古屋市中区]</li> <li>安城の家 [安城市]</li> <li>C Forest III + 喜多福總本家 [名古屋市中区]</li> <li>J's. viz. a.ile [愛知郡長久手町]</li> <li>長久手町青少年児童センター</li> <li>長久手町立色金保育園 [愛知郡長久手町]</li> <li>碧南市藤井達吉現代美術館 [碧南市]</li> <li>村井歯科 [半田市]</li> </ul> |       |      |       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>旭町立旭中学校 [東加茂郡旭町]</li> <li>丈山苑(詩泉閣) [安城市]</li> <li>名古屋能楽堂 [名古屋市中区]</li> <li>世界のタイル博物館 [常滑市]</li> <li>ナディアパーク(NADYA・PARK) [名古屋市中区]</li> <li>トークハイム八事 [名古屋市中区]</li> <li>豊田市美術館 [豊田市]</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>名古屋 クロイゾン スクエア [名古屋市中区]</li> <li>オアシス21 [名古屋市中区]</li> <li>カゴメ錦ビル/ルイ・ヴィトン名古屋栄店 [名古屋市中区]</li> <li>東邦ガス知多緑浜工場管理センター [知多市]</li> <li>長浦の家 [知多市]</li> <li>西尾市岩瀬文庫 [西尾市]</li> <li>星が丘テラス [名古屋市中区]</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Θ-生活情報センター「デザインの間」 [名古屋市中区]</li> <li>岩倉小規模多機能ホーム・ちあき [岩倉市]</li> <li>M-HOUSE [名古屋市中区]</li> <li>岡崎市図書館交流プラザ Libra(りぶら) [岡崎市]</li> <li>醸庵 [岡崎市]</li> <li>florist_gallery N [名古屋市中区]</li> <li>みなと医療生活協同組合 宝神生協診療所 [名古屋市中区]</li> </ul>      |       |      |       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>あいち健康の森健康科学総合センター [知多郡東浦町]</li> <li>大府西バレット幼稚園 [大府市]</li> <li>サッポロビール名古屋ビール園 浩養園 [名古屋市中区]</li> <li>豊明市消防庁舎 [豊明市]</li> <li>豊田自動織機組合会館est [刈谷市]</li> <li>尾西市三岸節子記念美術館 [尾西市]</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>愛知淑徳大学星が丘キャンパス1号館 [名古屋市中区]</li> <li>尾張旭市當愛宕住宅 [尾張旭市]</li> <li>刈谷総合病院診療棟 [刈谷市]</li> <li>豊田自動織機大府801工場 [大府市]</li> <li>名古屋大学IB電子情報館</li> <li>地下鉄名古屋大駅 [名古屋市中区]</li> <li>名古屋大学野依記念物質科学研究館</li> <li>学術交流館 [名古屋市中区]</li> <li>藤森の家 [名古屋市中区]</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>ECO-35 [名古屋市中区]</li> <li>北名古屋市立西春中学校 [北名古屋市]</li> <li>慈眼山 成願寺 [名古屋市中区]</li> <li>PROSTHO Research Center [春日井市]</li> <li>まといの家 [Y.SY HAUS] [瀬戸市]</li> <li>翠の家 [名古屋市中区]</li> </ul>   |       |      |       |

..... 愛知まちなみ建築賞大賞